

は 5 月末までに 600 人以上になりました(ヨーロッパ CDC 22-5-20)。このうち 14 人が死亡しています。患者は英国、米国、イタリア、ブラジル、スペインなどで多く、日本でも 24 人の疑い例が報告されました(厚生労働省 22-5-20)。患者の発生は昨年 10 月から起きていたことが明らかになっていますが、原因は不明のまま、アデノウイルスや新型コロナウイルスの感染が考えられています。

・アジア: 東南アジアで Dengue 熱患者が増加

東南アジア各国で Dengue 熱の流行が発生しています(WHO 西太平洋 22-5-19)。今年はシンガポールで患者発生が多く、5 月中旬までに 7500 人と昨年の年間患者数を越えました。マレーシアでも患者数が 1 万 4000 人になり、昨年より 45% 多くなっています。ベトナムは 2 万 5000 人で、ホーチミンで 8000 人と増えています(Outbreak news today 22-5-21)。今後、東南アジアは雨期や暑期を迎えるため、患者数がさらに増加すると予想されます。

・アフリカ: コンゴ民主共和国で Ebola 熱の流行発生

コンゴ民主共和国の北部にある赤道州で、4 月初旬に Ebola 熱の流行が発生しました。5 月中旬までに患者数は 4 人で、全員が死亡しています(WHO Africa 22-5-19)。この地域では 2018 年と 2020 年にも Ebola 熱の流行が発生しています。

・アフリカ: モザンビークで Polio 患者発生

アフリカ南部のモザンビークで、野生型 Polio ウイルス(1 型)に感染した患者が 1 人確認されました(WHO 22-5-18)。同国で野生型 Polio ウイルスの患者が発生したのは 1992 年以来です。患者が発生したのは北東部のマラウイ国境近くの町で、患者から検出されたウイルスは今年 2 月にマラウイで検出されたウイルスと同じのものでした。マラウイやモザンビークなどアフリカ南部では、野生型 Polio ウイルスが再燃している可能性があり、この地域への渡航者には Polio ワクチンの接種を推奨します。

・北米: 米国で鳥インフル H5N1 型の感染者発生

4 月下旬に米国のコロラド州で、鳥インフルエンザ H5N1 型の感染者が 1 人発生しました(WHO

22-5-6)。米国では初めての H5N1 型の感染例です。この感染者は家禽の流行が発生した農場で働いており、症状は疲労感のみで回復しました。H5N1 型は高病原性の鳥インフルエンザウイルスで、ヒトの感染例は 2003 年以來、アジアなどで 800 人以上が報告されています。今年、米国では多くの州で家禽の間で H5N1 型の流行が発生しています。